

平成28年度春期 健康食品管理士認定試験問題

◎ 指示があるまで開かないこと。
(平成28年5月22日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

注意事項

1. 解答時間は次のとおりとする。

13時00分～15時30分

2. 解答方法は次のとおりである。

- 1) 各問題には1から5までの五つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを選び、次の例にならってマークシート用紙に記入すること。

(例) 問題101. 県庁所在地はどれか。

- 1) 栃木市
- 2) 川崎市
- 3) 神戸市
- 4) 倉敷市
- 5) 別府市

正解は「3」であるからマークシート用紙の

101 (1) (2) (3) (4) (5) のうち (3) をマークして

101 (1) (2) (3) (4) (5) と記入すること。

- 2) 答案の作成には鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例： (濃くマークすること)

悪い解答の例：   (解答したことにならない)

- 3) 答えを修正した場合は、必ず消しゴムであとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色を残したり「」のような消し方などをしたりすると、修正したことにならないので注意すること。

- 4) マークシートは折り曲げたりメモやチェックで汚したりしないように注意すること。

- 5) この問題用紙は回収する。

問題1. 昭和23年の日本人の死因の第1位の疾患はどれか。

- 1) 悪性新生物
- 2) 脳血管疾患
- 3) 結核
- 4) 肺炎
- 5) 心疾患

問題2. 国立がん研究センターの出した「がん予防の12か条」に掲載されていないのはどれか。

- 1) 毎日変化のある食生活を
- 2) 食品添加物の入った食品は避ける
- 3) 適量のビタミンと繊維を多く
- 4) 体を清潔に
- 5) 食べすぎをさけ、脂肪は控えめに

問題3. 「食物や栄養素が健康や病気におよぼす影響を過大に評価すること」を通常どのような言葉で表記するか。

- 1) フードディフェンス
- 2) フードリスク
- 3) フードファシズム
- 4) フードコンプライアンス
- 5) フードファディズム

問題4. 厚生労働省からの通達に「食生活は、主食、主菜、副菜を基本に（ ）を」とあるが、括弧内に入る最も適切な語句はどれか。

- 1) 食事のバランス
- 2) 食べ過ぎない食事
- 3) 好きな物を少しプラスした食事
- 4) 嫌いな物も食べる食事
- 5) 楽しい食事

問題5. 食品の第3次機能に該当する事項はどれか。

- 1) 鶏肉のたんぱく質が筋肉形成の栄養素になる。
- 2) コンニャクは刺身のような食感を呈することができる。
- 3) うどんのデンプンが我々の体のATP生成に有効に働く。
- 4) 青魚の脂質が動脈硬化を抑制する。
- 5) 挽きたてのコーヒーの香りが食欲を促進する。

問題6. 白いんげん豆食中毒事件の原因をつくったある大学教授がその後発生させた事件はどれか。

- 1) スキムミルクダイエット
- 2) ゆで卵ダイエット
- 3) 低糖質食ダイエット
- 4) 納豆ダイエット
- 5) バナナダイエット

問題7. 抗酸化性物質の大量摂取は健康障害を起こす可能性が高いと言われている。その理由はどれか。

- 1) メイラード反応
- 2) プロオキシダント作用
- 3) アマドリー転移反応
- 4) 加水分解作用
- 5) メチル基転移反応

問題8. 中国から輸入され死者を出したダイエット健康食品に含まれていた未承認医薬品はどれか。

- 1) アドレナリン
- 2) シデナイル
- 3) シブトラミン
- 4) システアミン
- 5) シガトキシシン

問題9. 特定保健用食品の許可要件に該当しないのはどれか。

- 1) 食生活の改善が図られ、健康の維持増進に寄与することが期待できる。
- 2) 食品又は関与成分について、保健の用途の根拠が医学的、栄養学的に明らかにされている。
- 3) 食品又は関与成分についての適切な摂取量が医学的、栄養学的に設定できる。
- 4) 関与成分について定性及び定量試験方法が確立されている。
- 5) 通常の食品としては摂取しない食品成分である。

問題10. 次のうち規格基準型の特定保健用食品素材として認められているのはどれか。

- 1) β -グルカン
- 2) 難消化性デキストリン
- 3) 加工デンプン
- 4) β -カロテン
- 5) マジンドール

問題11. 左側の食品を右側の名称で表記すると医薬品扱いになるので認められないのはどれか。

- | | | |
|------------|-------|------------|
| 1) アガリクス | ————— | ヒメマツタケ |
| 2) ビタミンK | ————— | メナジオン |
| 3) オットセイの肉 | ————— | オットセイ肉 |
| 4) ショウガ | ————— | ショウキョウ |
| 5) レシチン | ————— | ホスファチジルコリン |

問題12. 食薬区分とはどのような分類か。

- 1) 薬と食の2区分
- 2) 食品、医薬品、医薬部外品の3区分
- 3) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬を食品とする3区分
- 4) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、いわゆる食品の3区分
- 5) 毒性の強い生薬、毒性の弱い生薬、毒性のない生薬、いわゆる食品の4区分

問題13. 次の各食品成分を右側の溶媒で抽出し、食品として供するとき厚生労働省の判断を必要としないのはどれか。

- | | | |
|------------|-------|--------|
| 1) 人 参 | ————— | アセトン |
| 2) ゴ マ | ————— | ヘキサン |
| 3) ドクダミ | ————— | エタノール |
| 4) 梅 | ————— | クロロホルム |
| 5) サルノコシカケ | ————— | メタノール |

問題14. 次のうち、食品としての販売が認められないのはどれか。

- 1) オウバク（キハダ）の葉
- 2) エンジュ（カイヨウ）の葉
- 3) オウレン（キクバオウレン）の根茎
- 4) オウゴン（コガネバナ/コガネヤナギ）の茎
- 5) オウギ（キバナオウギ/ナイモウオウギ）の葉

問題15. 次のうち、食品として認められないのはどれか。

- 1) ブタの血漿
- 2) ブタの胆嚢
- 3) ブタの胎盤
- 4) ブタの骨髄
- 5) コブラの血液

問題16. 米国は、D S H E Aにおいて日本におけるいわゆる健康食品に相当するものにどのような法的名称を与えているか。

- 1) Health Supplement
- 2) Food Supplement
- 3) Dietary Supplement
- 4) Nutritional Supplement
- 5) Vitamin and Mineral Food Supplement

問題17. ダイレクトOTCとは次のどれか。

- 1) 米国から輸入され個人的に直接販売されるOTC医薬品
- 2) スイッチOTCに登録変更が行われる前のOTC医薬品
- 3) 医療用医薬品としても日本で承認された実績のない成分を含む新規OTC医薬品
- 4) 日本での医療用医薬品としての使用経験が10年以上あってOTCとなる医薬品
- 5) 欧米でハーブとして登録されている物をその経験データに基づき認可するOTC医薬品

問題18. 健康食品のGMP施行に当たり、無くても可能な書類はどれか。

- 1) 製品標準書
- 2) 製造管理基準書
- 3) 製造衛生管理基準書
- 4) 品質管理基準書
- 5) 有効性根拠証明書

問題19. 動物を用いた安全性試験において、データの質の信頼性を確保、保証する試験管理システムはどれか。

- 1) Good Laboratory Practice (GLP)
- 2) Good Clinical Practice (GCP)
- 3) Good Quality Practice (GQP)
- 4) Good Vigilance Practice (GVP)
- 5) Good Post-Marketing Surveillance Practice (GPMSP)

問題20. ビタミンAの化学名はどれか。

- 1) ピリドキシン
- 2) レチノール
- 3) コバラミン
- 4) トコフェロール
- 5) アスコルビン酸

問題21. 腎臓で水酸化されて活性型ビタミンとなるのはどれか。

- 1) ビオチン
- 2) ビタミンB₁
- 3) ビタミンD
- 4) ビタミンB₂
- 5) パントテン酸

問題22. B₆酵素と総称される酵素に該当するのはどれか。

- 1) 乳酸デヒドロゲナーゼ
- 2) クレアチンキナーゼ
- 3) キモトリプシン
- 4) アスパラギン酸トランスアミナーゼ
- 5) アシルCoAシンテターゼ

問題23. 栄養機能食品としてのナイアシン、パントテン酸、ビオチンに共通して認められている表記は次のどれか。

- 1) 鉄の吸収を助ける。
- 2) 消化酵素の働きを助ける。
- 3) 筋肉の働きを助ける。
- 4) 生体内の酸化還元反応を助ける。
- 5) 皮膚や粘膜の健康維持を助ける。

問題24. 過剰摂取により低血糖を引き起こすことが報告されている栄養素はどれか。

- 1) 葉酸
- 2) ホスファチジルコリン
- 3) α -リボ酸
- 4) イノシトール
- 5) コエンザイムQ₁₀

問題25. 水溶性食物繊維に分類されないのはどれか。

- 1) ペクチン
- 2) グアガム
- 3) ポリデキストロース
- 4) アルギン酸
- 5) キトサン

問題26. 「まれに空咳がでることがあります」との表示が多くみられる特定保健用食品成分はどれか。

- 1) 血圧上昇抑制作用のあるペプチド
- 2) α -グルコシダーゼ阻害作用のあるポリフェノール化合物
- 3) コレステロール吸収抑制作用のある β -シトステロール
- 4) 体脂肪増加抑制作用のある茶カテキン
- 5) カルシウム吸収促進作用のあるカルシウム化合物

問題27. 特定保健用食品で血糖上昇抑制作用が認められている成分はどれか。

- 1) 酢酸
- 2) 豆鼓エキス
- 3) イソマルトオリゴ糖
- 4) ラフィノース
- 5) サイリウム種皮

問題28. 葉酸の疾病リスク低減の可能性を示す表示はどれか。

- 1) 糖尿病予防
- 2) 高血圧症予防
- 3) アルコール性肝障害予防
- 4) 骨粗しょう症予防
- 5) 神経管閉鎖症の子供の出産予防

問題29. 脂肪燃焼促進物質として民間で使用されている健康食品はどれか。

- 1) クレアチン
- 2) メチオニン
- 3) カルニチン
- 4) オルニチン
- 5) キサンチン

問題30. お茶の旨味成分で鎮静作用の知られているのはどれか。

- 1) テアニン
- 2) タウリン
- 3) エピカテキン
- 4) チコリン酸
- 5) フェニルアラニン

問題31. 紅麴の成分に認められる作用はどれか。

- 1) 消化酵素作用促進
- 2) HMG-CoA還元酵素阻害
- 3) メイラード反応抑制
- 4) 中性脂肪吸収抑制
- 5) α -グルコシダーゼ阻害

問題32. γ -リノレン酸を多く含んでいる民間の健康食品はどれか。

- 1) ひまわり油
- 2) ベニバナ油
- 3) オリーブ油
- 4) 月見草油
- 5) ピーナッツ油

問題33. 5 α -リダクターゼ阻害により前立腺肥大に有効とされるのはどれか。

- 1) カモミール
- 2) プロポリス
- 3) ノコギリヤシ
- 4) β -アラニン
- 5) ロイヤルゼリー

問題34. 正しいのはどれか。

- 1) グルタミン酸は必須アミノ酸である。
- 2) 異化はエネルギーを消費する過程である。
- 3) 食生活指針は一定量の食事を摂ることを勧めている。
- 4) 人体における糖質の乾燥重量比はミネラルのそれより低い。
- 5) 標準おにぎり1個は食事バランスガイドの主食の2SVにあたる。

問題35. 正しいのはどれか。

- 1) 胆汁酸は回腸から吸収される。
- 2) ペプシンは胃酸により失活する。
- 3) セクレチンは膵臓から分泌される。
- 4) 非ヘム鉄の吸収は還元剤により抑制される。
- 5) トリプシンはトリアシルグリセロールを分解する。

問題36. 解糖系について正しいのはどれか。

- 1) 炭酸ガスが生じる。
- 2) リンゴ酸が生成する。
- 3) NADが必要である。
- 4) 酸化的リン酸化を行う。
- 5) ピルビン酸脱水素酵素が必要である。

問題37. T C A回路で炭酸ガスが生じる反応はどれか。

- | (基質) | (生成物) |
|---------------|--------------|
| 1) フマル酸 | → リンゴ酸 |
| 2) オキサロ酢酸 | → クエン酸 |
| 3) クエン酸 | → イソクエン酸 |
| 4) スクシニルC o A | → コハク酸 |
| 5) 2-オキソグルタル酸 | → スクシニルC o A |

問題38. ペントースリン酸回路について正しいのはどれか。

- 1) A T Pが生じる。
- 2) 好氣的反応である。
- 3) N A D Hが生じる。
- 4) 炭酸ガスが生じる。
- 5) ミトコンドリアで行われる。

問題39. 骨格筋でグリコーゲンから直接グルコースが生成できないのはどの酵素の欠損によるか。

- 1) グルコキナーゼ
- 2) グリコーゲンシンターゼ
- 3) 6-ホスホフルクトキナーゼ
- 4) グルコース 6-ホスファターゼ
- 5) グリコーゲンホスホリラーゼ

問題40. n-3系多価不飽和脂肪酸はどれか。

- 1) オレイン酸
- 2) リノール酸
- 3) パルミチン酸
- 4) アラキドン酸
- 5) イコサペンタエン酸

問題41. 小腸で吸収されたトリアシルグリセロールを運ぶのはどれか。

- 1) VLDL
- 2) IDL
- 3) LDL
- 4) HDL
- 5) カイロミクロン

問題42. 正しいのはどれか。

- 1) リノール酸はヒトで合成される。
- 2) 脂肪酸の生合成にNADPHが必要である。
- 3) 脂肪酸の β -酸化によりピルビン酸が生じる。
- 4) ケトン体は主に肝臓のエネルギー源として利用される。
- 5) 中鎖脂肪酸のミトコンドリア内輸送にカルニチンは必須である。

問題43. アディポサイトカインはどれか。

- 1) レニン
- 2) レプチン
- 3) ガストリン
- 4) エリスロポエチン
- 5) インターフェロン- γ

問題44. コレステロールについて正しいのはどれか。

- 1) 主に腎臓で生合成される。
- 2) ビタミンKの原料となる。
- 3) リパーゼにより分解される。
- 4) 生合成にNADが必要である。
- 5) 生合成材料はアセチルCoAである。

問題45. 正しいのはどれか。

- 1) ロイシンは糖新生に利用される。
- 2) グルタミン酸は記憶に関与する。
- 3) セリンは分枝鎖アミノ酸である。
- 4) アルギニンには成長ホルモン分泌抑制作用がある。
- 5) アドレナリンはトリプトファンから生合成される。

問題46. 尿素回路において尿素生成の直接の基質となるのはどれか。

- 1) オルニチン
- 2) アルギニン
- 3) シトルリン
- 4) アルギノコハク酸
- 5) カルバミルリン酸

問題47. 正しいのはどれか。

- 1) 1 gあたりの代謝水は脂質より糖質が多い。
- 2) カリウムは組織間液の主な陽イオンである。
- 3) 体液のpHが上がる異常をアシドーシスと呼ぶ。
- 4) 運動に伴って行われる水の排泄を不感蒸泄と呼ぶ。
- 5) アルドステロンは腎尿細管でのナトリウムの再吸収を促進する。

問題48. 正しいのはどれか。

- 1) 脂質のアトウォーター係数は4 kcal/gである。
- 2) 生体エネルギーは一般にADPの形で蓄えられる。
- 3) たんぱく質の物理的燃焼値は生理的燃焼値より高い。
- 4) 基礎代謝量はサイロキシン（チロキシン）により低下する。
- 5) 1 ジュールは、14.5℃の水1 gを1℃上昇させるエネルギー量である。

問題49. 栄養成分を表示する際の表示項目で3番目に記載しなければならないのはどれか。

- 1) 脂 質
- 2) 炭水化物
- 3) たんぱく質
- 4) カルシウム
- 5) コレステロール

問題50. 運動習慣があるグループとないグループそれぞれ1万人を年間追跡調査した虚血性心疾患の罹患率である。運動習慣があることに対する、運動習慣がないことの虚血性心疾患に罹患することの寄与危険（1万人あたり）はどれか。

	運動習慣あり群（人）	運動習慣なし群（人）
虚血性心疾患	1,000	2,000

- 1) 0.5
- 2) 2
- 3) 1,000
- 4) 2,000
- 5) - 2

問題51. 食品安全委員会に関連する記述である。関連が深いのはどれか。

- 1) 厚生労働省に属する。
- 2) 輸入食品の検査を行う。
- 3) 食品のリスク評価を行う。
- 4) 農薬登録保留基準を決める。
- 5) 食品添加物公定書を作成する。

問題52. 喫煙者と非喫煙者それぞれ100人をこれから5年間調査し、それぞれの肺がんの罹患者を調べる研究はどれか。

- 1) 介入研究
- 2) 横断研究
- 3) 症例対照研究
- 4) 生態学的研究
- 5) 前向きコホート研究

問題53. 症例対照研究と比較した場合のコホート研究の特徴はどれか。

- 1) 費用があまりかからない。
- 2) 寄与危険が計算できない。
- 3) 後向きの調査に限られる。
- 4) 選択バイアスが起こりにくい。
- 5) まれな疾患の調査に適している。

問題54. 食品添加物のADIについて正しいのはどれか。

- 1) ヒトの一日摂取許容量のことである。
- 2) LD50値に1/100を乗じて求める。
- 3) 国民健康・栄養調査のデータを利用する。
- 4) 食品添加物の使用基準はADIの80%と定められている。
- 5) 実験動物が一生摂取し続けても作用がみられない量のことである。

問題55. 食品添加物について一括名表示ができる用途名はどれか。

- 1) 着色料
- 2) 保存料
- 3) 発色剤
- 4) 酸味料
- 5) 漂白剤

問題56. 食材と有害成分の組合せで正しいのはどれか。

- 1) ホタテ _____ シガトキシン
- 2) トリカブト _____ アコニチン
- 3) 青 梅 _____ ソラニン
- 4) バレイショ _____ サキシトキシン
- 5) フ グ _____ ムスカリン

問題57. 放射性セシウムの飲料水の基準値 (Bq/kg) はどれか。

- 1) 10
- 2) 20
- 3) 30
- 4) 50
- 5) 100

問題58. 遺伝子組換えの安全性が確認された農作物はどれか。

- 1) スイカ
- 2) ブドウ
- 3) マンゴー
- 4) パパイア
- 5) グレープフルーツ

問題59. 栄養スクリーニングで用いる指標として正しいのはどれか。

- 1) 窒素出納
- 2) 体脂肪減少率
- 3) 上腕筋周囲長
- 4) 摂取エネルギー量
- 5) 主観的包括的評価

問題60. 動的栄養指標はどれか。

- 1) 体重変化率
- 2) 上腕筋周囲長
- 3) 尿中たんぱく質
- 4) 血中アルブミン値
- 5) 血中トランスサイレチン (プレアルブミン)

問題61. 内臓脂肪型肥満について正しいのはどれか。

- 1) 若年層に多い。
- 2) BMIが22の人は該当する。
- 3) メタボリックシンドロームになりにくい。
- 4) 腹部CT検査で内臓脂肪面積が100 cm²以上である。
- 5) 脂肪細胞から分泌されるアディポネクチンが増加する。

問題62. 典型的な高血糖の症状として誤っているのはどれか。

- 1) 多 飲
- 2) 多 尿
- 3) 下 痢
- 4) 口 渇
- 5) 体重減少

問題63. 動脈硬化を進展させる危険因子はどれか。

- 1) 高血圧
- 2) 女 性
- 3) 35歳未満
- 4) BMI 25以下
- 5) 空腹時血糖100 mg/dL以下

問題64. 高血圧症と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 体重の増減が影響することはない。
- 2) 塩分摂取量は1日に10gを目安にする。
- 3) 血中ナトリウム値から塩分摂取量が算出できる。
- 4) 塩分の代わりになる塩化カリウムは腎性高血圧の患者に使用する。
- 5) 特別用途食品の低ナトリウム食品はナトリウムが通常の同種の食品の50%以下である。

問題65. 消化性潰瘍の成因として誤っているのはどれか。

- 1) 高糖質食
- 2) アニサキス
- 3) アルコール多飲
- 4) 不規則な食生活
- 5) ヘリコバクター・ピロリ

問題66. 肝疾患と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 脂肪肝では低脂肪食が基本となる。
- 2) 慢性肝炎では高たんぱく質食が基本となる。
- 3) インターフェロン療法では過栄養に注意する。
- 4) 肝性脳症がある場合は分岐鎖アミノ酸が有効である。
- 5) アルコール性肝障害ではエネルギー制限食が基本となる。

問題67. 糖尿病腎症でたんぱく質を0.6~0.8 g/kg/日に制限するのはどの病期か。

- 1) 第1期 (腎症前期)
- 2) 第2期 (早期腎症)
- 3) 第3期 (顕性腎症)
- 4) 第4期 (腎不全期)
- 5) 第5期 (透析療法期)

問題68. 更年期障害について正しいのはどれか。

- 1) 骨粗しょう症は含まない。
- 2) 腎機能障害が多くみられる。
- 3) エストロゲンの減少が原因とされる。
- 4) 治療はサプリメントや栄養補助食品が中心である。
- 5) 65歳頃を過ぎて初めて不定愁訴がみられる。

問題69. 医薬品に関して誤っているのはどれか。

- 1) 日本薬局方に収載されている。
- 2) 用法・用量が定められている。
- 3) 有効期限が設定されている。
- 4) 効能・効果が規定されている。
- 5) 剤形はJ A S法に記載されている。

問題70. リボフラビン（ビタミンB₂）の服用は食後が望ましい。この理由はどれか。

- 1) 胃内のpHが上昇するため。
- 2) 膵液の分泌が盛んになるため。
- 3) 分解が回避できるため。
- 4) 胆汁と反応するため。
- 5) 小腸上部の限定された部位で吸収されるため。

問題71. 牛乳でテトラサイクリンを服用すると効力が減弱する。その理由はどれか。

- 1) 脂肪が吸収を抑制する。
- 2) 乳糖が下痢を誘発する。
- 3) ビタミンと反応する。
- 4) カゼインが効果を低下させる。
- 5) カルシウムと難溶性の塩を形成する。

問題72. 初回通過効果の記述として正しいのはどれか。

- 1) 薬物が腸管を通過すること。
- 2) 生後始めて薬物を服用すること。
- 3) 服用した薬物が食道に入ること。
- 4) 胃から小腸に薬物が移行すること。
- 5) 吸収された薬物が門脈を通過して肝臓で最初に代謝されること。

問題73. 焼肉のおこげの摂取で誘導されるのはどれか。

- 1) CYP1A2
- 2) CYP2C9
- 3) CYP2C19
- 4) CYP2D6
- 5) CYP3A4

問題74. ニフェジピンの血中濃度曲線下面積（AUC）を上昇させるのはどれか。

- 1) ワイン
- 2) 青汁
- 3) コーラ
- 4) グレープフルーツジュース
- 5) セント・ジョーンズワート

問題75. イソニアジドの服用時に摂取を控える方がよいのはどれか。

- 1) チーズ
- 2) ユーグレナ
- 3) クロレラ
- 4) コーヒー
- 5) 高塩分含有食品

問題76. ワルファリンの服用時に摂取を避けた方がよいのはどれか。

- 1) ビタミンB₂
- 2) ビタミンB₆
- 3) ビタミンC
- 4) ビタミンD
- 5) ビタミンK

問題77. 薬効を増強する組み合わせはどれか。

- | | | |
|--------------|-------|-------------|
| 1) 喫煙 | _____ | テオフィリン |
| 2) ヨーグルト | _____ | エチドロン酸ナトリウム |
| 3) ニンニク | _____ | サキナビル |
| 4) グアーガム分解物 | _____ | ジゴキシン |
| 5) ラクトトリペプチド | _____ | カプトリル |

問題78. アスピリンの抗血小板凝集作用について正しいのはどれか。

- 1) 納豆の摂取で作用は減弱する。
- 2) チョコレートの摂取で作用が増強する。
- 3) 牛乳と同時に服用すると作用は低下する。
- 4) ドコサヘキサエン酸(DHA)の摂取で作用が増強する。
- 5) グァバ葉ポリフェノールの摂取で作用は低下する。

問題79. 括弧内に入る最も適切な語句はどれか。

食品衛生法は、食品の安全性の確保のために（ ）の見地から必要な規制その他の措置を講ずることとしている。

- 1) 食品規制
- 2) 健康産業
- 3) 公衆衛生
- 4) 健康増進
- 5) 予防検診

問題80. 平成26年11月に薬事法の名称が変わった。正しいのはどれか。

- 1) 新薬事法
- 2) 医薬品法
- 3) 薬事医療機器法
- 4) 新薬事医療法
- 5) 医薬品医療機器等法

問題81. 「内容について実際のものより著しく良いと誤認される」おそれのある表示はどれか。

- 1) 二重誤認
- 2) 優秀誤認
- 3) 有利誤認
- 4) 有益誤認
- 5) 優良誤認

問題82. 健康増進法について誤っているのはどれか。

- 1) 栄養表示基準
- 2) 受動喫煙防止
- 3) 不当な顧客誘引禁止
- 4) 虚偽・誇大表示の禁止
- 5) 特別用途食品の許可・承認

問題83. J A S法で定める農林物資で誤っているのはどれか。

- 1) 酒 類
- 2) 農産物
- 3) 林産物
- 4) 畜産物
- 5) 水産物

問題84. 医薬部外品に該当するのはどれか。

- 1) 石 鹼
- 2) シャンプー
- 3) 化粧水
- 4) 歯磨き粉
- 5) 血行促進入浴剤

問題85. 医薬品的な表現でないのはどれか。

- 1) 学力が向上します。
- 2) 新陳代謝を高めます。
- 3) 血液を浄化します。
- 4) 細胞を活性化します。
- 5) グルコサミンは体の重要な構成成分です。

問題86. 食事で増加するのはどれか。

- 1) 中性脂肪
- 2) クレアチニン
- 3) 遊離脂肪酸
- 4) HDL-コレステロール
- 5) γ -G T (γ -G T P)

問題87. 血清成分で明らかな性差があるのはどれか。

- 1) 鉄
- 2) カリウム
- 3) クロール
- 4) 無機リン
- 5) ナトリウム

問題88. 特定健診の項目でないのはどれか。

- 1) A S T
- 2) 血 圧
- 3) A L T
- 4) アルブミン
- 5) H D L - コレステロール

問題89. 抗体産生細胞はどれか。

- 1) 形質細胞
- 2) T細胞
- 3) 好中球
- 4) N K細胞
- 5) マクロファージ

問題90. 糖尿病の合併症について誤っているのはどれか。

- 1) 網膜症
- 2) 心筋梗塞
- 3) 腎 症
- 4) アレルギー
- 5) 神経障害

問題91. 糖尿病型でないのはどれか。

- 1) 随時血糖値, 200mg/dL
- 2) 空腹時血糖値, 126mg/dL
- 3) 75g O G T T 2時間値, 200mg/dL
- 4) 75g O G T T 1時間値, 140mg/dL
- 5) H b A 1 c (国際基準値), 6.5%

問題92. 血圧について誤っているのはどれか。

- 1) 日内変動や季節変動がみられる。
- 2) 収縮期血圧は加齢と共に上昇する。
- 3) 心拍出量と末梢血管抵抗の和で示される。
- 4) 拡張期血圧90mmHg以上は高血圧である。
- 5) 血圧は交感神経の刺激によって左右される。

問題93. 栄養指標として適さないのはどれか。

- 1) 血 糖
- 2) アルブミン
- 3) コレステロール
- 4) トランスフェリン
- 5) コリンエステラーゼ

問題94. 比重の最も小さいリポたんぱく質はどれか。

- 1) H D L
- 2) I D L
- 3) L D L
- 4) V L D L
- 5) カイロミクロン

問題95. 鉄欠乏性貧血について誤っているのはどれか。

- 1) M C V低下
- 2) 血清鉄低下
- 3) フェリチン低下
- 4) 総鉄結合能低下
- 5) 不飽和鉄結合能増加

問題96. 悪性貧血について誤っているのはどれか。

- 1) 網赤血球増加
- 2) 大球性
- 3) 内因子の欠乏
- 4) 血清ビタミンB₁₂の吸収障害
- 5) 治療は可能

問題97. 再生不良性貧血で誤っているのはどれか。

- 1) 赤血球減少
- 2) 白血球減少
- 3) 血小板減少
- 4) 血清鉄減少
- 5) 造血能低下

問題98. 尿酸について誤っているのはどれか。

- 1) 男性は女性より高値を示す。
- 2) 食習慣による影響を受ける。
- 3) 体組織の崩壊で低値になる。
- 4) プリン体の最終代謝産物である。
- 5) 高尿酸血症は腎障害の誘因となる。

問題99. 自己免疫疾患と自己抗体との関係で誤っているのはどれか。

- | | | |
|--------------|-------|-----------------|
| 1) 関節リウマチ | ————— | リウマトイド因子 (RF) |
| 2) 重症筋無力症 | ————— | 抗アセチルコリンレセプター抗体 |
| 3) 結節性多発動脈炎 | ————— | 抗好中球細胞質抗体 |
| 4) 原発性胆汁性肝硬変 | ————— | 抗血小板抗体 |
| 5) 多発性筋炎 | ————— | 抗Jo-1抗体 |

問題100. 疾患と血清の臨床検査値上昇の関係で誤っているのはどれか。

- | | | |
|----------------|-------|---------|
| 1) 心筋障害 | ————— | LD |
| 2) 肝硬変 | ————— | コレステロール |
| 3) 胆石症 | ————— | ALP |
| 4) 急性膵炎 (発症早期) | ————— | アミラーゼ |
| 5) 急性腎不全 | ————— | クレアチニン |

